羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

　羽幌町役場は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、令和　３年３月に策定した「第３次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

　上記計画第４章２に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

１　第３次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を令和３年度から令和１２年度までの１０年間とし、二酸化炭素排出量を基準年

度である平成２８年度に比べ最低５％削減することを目標としております。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象 | 削減目標 | 目標年度排出量（令和12年度） |
| 二酸化炭素 | －5% | 2,800,344（kg－CO2） |

２　点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 二酸化炭素排出量（kg-CO2） | 平成28年度(基準年度) | 令和４年度実績 | 増減量 | 増減率 |
| 2,947,715 | 3,138,840 | 191,126 | 6.48% |

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し６．４８％の増加となっております。これは基準年度において、主な要因は総合体育館及び焼尻めん羊牧場が指定管理者制度により基準値に含まれていないためです。今後、基準値を含めた見直しを図っていきます。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 二酸化炭素排出量（kg-CO2） | 増減率 |
| 平成28年度 | 令和４年度 | 増減量 |
| 電気 | 2,007,908 | 2,076,677 | 68,768 | 3.42% |
| 灯油 | 518,082 | 542,098 | 24,016 | 4.64% |
| A重油 | 257,802 | 368,560 | 110,758 | 42.96% |
| ガソリン | 38,482 | 29,102 | △12,690 | －30.37% |
| 軽油 | 31,399 | 46,533 | 15,134 | 48.20% |
| LPガス | 90,731 | 75,871 | △14,860 | －16.38% |
| 合計 | 2,947,715 | 3,138,840 | 191,125 | 6.48% |

　燃料別の二酸化炭素排出量については、ガソリン、LPガスの項目で基準年度を下回っております。

　ガソリンについては新型コロナウイルスの影響による利用頻度の減少によるものです。

　A重油、軽油については、基準年度において総合体育館及び焼尻めん羊牧場が含まれていないため増加率が高くなっていることから今後見直しを図ります。

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

※以下は、令和３年度から新計画にかわり掲載できる情報量が少ない為、参考として前回計画の最終情報を掲載しています。

【二酸化炭素排出量の推移】

【基準年度に対する増減率の推移】

令和２年度の削減率は１２．３４％で昨年度よりも高い水準となりました。主な要因として、新型コロナウイルスの影響による施設の利用頻度の減少が挙げられます。

３　今後の取組について

　令和２年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して１２．３４％の削減となり、昨年に

引き続き目標である８％以上の削減を達成することができました。

　令和３年度以降については、令和３年３月に策定した「第３次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、引き続き職員の一人ひとりが節電等を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めていきます。